

令和元年度第 6 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2019 年 9 月 26 日（木）

午後 6 時 30 分から午後 9 時 15 分まで

片瀬市民センター 第 1 談話室

《出席者》

- ・委 員 13 人（現在数 20 人）
欠席 7 人（浜野委員，村越委員，依藤委員，岩田委員，
中川委員，高野委員，笹岡委員）
- ・地域包括ケアシステム推進室 玉井，小鈴
- ・事務局 7 人

《当日資料一覧》

1. 部会議事録
2. 令和元年度第 5 回全体会議事録（案）
3. 回覧チラシ（8/20，9/5）
4. 藤沢おれんじプラン冊子，おれんじキャンペーンふじさわ 2019 チラシ，地域さんかく塾申し込みチラシ（地域包括ケアシステム推進室資料）
5. 第 1 回まちづくり地区集会企画書（9 月全体会時用）
6. 地区集会会場レイアウト
7. 地区集会参加者アンケート
8. 地区集会チラシ
9. 第 42 回片瀬地区ふれあいまつり
10. 黒岩知事との“対話の広場”チラシ

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 藤沢市より（地域包括ケアシステム推進室）

「認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまち」として，ふじさわオレンジプランの説明がなされた。

- ・ALL ふじさわでの目標→①知る，②集う，③支える
- ・地域住民，地域団体等，医療介護・福祉関係機関，民間企業，行政→それぞれが認知症に対して役割を持っている。
- ・地域の中でどのように認知症者を支えていくか（地域共生型社会）

《質疑応答》

Q：認知症の診断方法は。

A：MRI や認知機能検査を踏まえて医師が診断する。

Q：介護認定については。

A：医師が作成する意見書，認定調査（本人・家族）を受けて審査会で判定する。

Q：認知症は症状が進行すると戻らないか。

A：進行を遅らせることはできる。

Q：認知症疑いの人（特に独居の方）のことをどのように相談機関につなげるのか。特にプライバシーにかかわることを本人の承知なしに伝えていいものか。

A：地域包括支援センターは対応のノウハウを持っているので，まず相談してほしい。

Q：認知症の人と，地域はどのように対応したらよいか。

A：行政にできることは限られている。皆さんには緩やかな見守りや気になることを地域包括支援センターに相談することをお願いしたい。

Q：おれんじプランのことはまち協に入っているからわかる情報。一般の方はどのように，例えば行政の相談窓口など，知ることができるだろうか。

A：一般の方には，まず認知症のことを知ってほしい。近所の関係性が第一になる。推進室から）認知症に関する話題は、一回では議論が尽くせないと考える。機会があれば、また地域包括ケアシステム推進室職員が説明に伺います。今後ともよろしくお願ひいたします。

4. 報告

(1) 各部会からの報告

- ①JJBC
- ②オリ・パワーキング
- ③ボランティアセンター運営委員会
- ④郷土文化推進部会

→議事録の開催日に誤りがあったので修正する。

(2) 各地域団体等からの報告（トピック）

- ・社協から，地域回覧チラシをもとに CSW の相談案内紹介と，生活支援ボランティアの紹介がなされた。
- ・自転車の自賠責義務化は特別な新しい保険に入る必要があるか，という質問があり，既に他の保険に入っている中で特約等で補償されている場合がある。条例に対する罰則はないが，損害賠償責任が生じると自己負担になる（子ども会では独自に自転車保険に入っている）。

(3) 全体会および役員会の日程変更（決定）について

日程を以下の通り変更することについて確認した。

①（全体会）

10月17日（木）→10月15日（火）※夜間防災訓練

11月21日（木）→11月14日（木）※地域間交流会のため

②（役員会）

11月7日（木）→11月5日（火）※市自治連会議のため

(4) その他

特記事項なし

5. 議題

(1) 令和元年度 第1回地区集会について

審議内容については以下の通り。

- ・チラシについては確定となった。修正点：表面に「できるだけ公共交通機関をご利用ください」という趣旨の文言を入れる。裏面に記載されていた「掲載されている時刻のバスに…」という表記を削除する。
- ・参加者は片瀬在住の住民に限定する。
- ・コーディネーターの打ち合わせはどのように行うか→10月15日の全体会終了後に実施する。
- ・コーディネーターは進行で手一杯になる可能性があるので、他の委員が書記になる必要があるかを検討する（企画案上では必要に応じて、としている）。
- ・トークの方法はブレインストーミング的なものか、グループで議論を行い、方向性をまとめるものか、検討する必要がある。また、KJ法で進行するか、も検討する。
…上記2点については、次回役員会で進行方法を検討する際に、検討する。
- ・トークテーマ案は役員会でまとめる。地区集会ではトークテーマ案をあらかじめ提示し、トークを進める。ただしテーマ外のトーク内容であっても併せて発表する。

(2) 公民館まつりについて

- ・ふれあいまつりのプログラムが完成したので、事務局から今回の特色について説明した。

(3) その他

- ・黒岩知事との対話について事務局から紹介した。

6. その他

第7回役員会 10月 3日（木）午後6時30分から 市民センター第2談話室

第7回全体会 10月15日（火）午後6時30分から 市民センター第1談話室

7. 閉会

以 上